



島根大学

文部科学省 地(知)の拠点

夢の先進研究大公開

★重点研究プロジェクト「島根大学のシーズを活かした学際的新規医療技術開発拠点の確立」を中心に紹介します

日時：平成 28 年 10 月 22 日(土)10:00~16:00

場所：くにびきメッセ国際会議場

入場無料

タイムスケジュール

10:00	開会 服部泰直（島根大学長）	
10:05~ 10:15	「夢」をかなえる島根大学の先進研究紹介 秋重幸邦（島根大学理事(企画・学術研究担当副学長)）	
10:15~ 10:30	光を使って生命の謎を探る！ 山本達之（島根大学生物資源科学部教授,島根大学重点研究プロジェクトリーダー）	
10:30~ 11:10	招待講演 人間の眼, 科学の眼 濱口宏夫（台湾国立交通大学理学院講座教授）	
11:20~ 11:40	増加の続く食物アレルギーにどう対処するか：好酸球が関与する慢性型消化管アレルギー 木下芳一（島根大学医学部教授）	
11:40~ 12:00	電気を蓄える島根大発のコンデンサ材料 塚田真也（島根大学教育学部講師）	
12:00~ 13:00	昼休み お弁当(1個1,000円)ご希望の方はご予約をお願いします。 会場で10:00までにお支払ください。引換券をお渡します。	12:30~ ポスターによる研究紹介（前半）
13:00~ 13:40	招待講演 昆虫と微生物の共生進化 深津武馬（産業技術総合研究所生物プロセス研究部門首席研究員）	
13:50~ 14:20	塗料やインクの乾燥の様子を見えるようにする 夢の技術, デジタルホログラフィ 横田正幸（島根大学大学院総合理工学研究科教授, 島根大学萌芽研究プロジェクトリーダー）	出雲の古墳にみる世界観と黄泉国訪問譚 岩本崇（島根大学法文学部准教授, 島根大学萌芽研究プロジェクトリーダー）
14:20~ 14:50	ポスターによる研究紹介（後半）	
15:00~ 16:00	パネルディスカッション 島根大学の先進研究が結ぶ私達の「夢」 司会進行：佐藤利夫（島根大学副学長(地域連携・貢献担当)） 山本達之（島根大学生物資源科学部教授,島根大学重点研究プロジェクトリーダー） パネラー：木下芳一, 長井篤, 塚田真也, 濱口宏夫, 深津武馬, 横田正幸, 岩本崇	

先着 300 名様！
島根大学オリジナル文房具が
もらえるにゃ♪



行かないとにゃ！



いっしょに過ごそうにゃ！

問合先：島根大学研究協力課 電話 0852-32-9727 FAX：0852-32-6488 E-mail：yume@edu.shimane-u.ac.jp
ホームページ：http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/yume/



【主催】島根大学

島根大学戦略的研究推進センター, 島根大学重点研究プロジェクト・萌芽研究プロジェクト, 島根大学 COC 事業, 島根大学 COC+ 事業

お申込み (FAX 用:0852-32-6488)

*は必ずご記入ください

お名前* (代表者)	人数* () 人	お弁当(1,000円)注文数* () 個 当日 10 時までにお支払ください。引換券をお渡します。
ご連絡先	ご住所 〒	お電話

メールやホームページからのお申し込みも可能です



「関係にゃあ〜い」なんてことは、何ひとつにゃいにゃ!

大学の実験室で研究されていること…それは、あなたの生活と決して無縁のものではアリマセン。せっかく近所に島根大学があるのに、「一体何やってるんだか…」と思われているのではとっても残念です。

今、島根大学で研究されている最先端の研究は、確実に、将来のあなた自身の生活を変えることに直接繋がっているのです。私達は、そんな研究の将来の夢を紹介しようと思っています。

「それってノーベル賞くらい価値があるの?」最先端の研究というとなりになりますよね。確かに日本は、アジアで一番ノーベル賞受賞者の多い国ですから、期待して当然。ただ、ノーベル賞は、研究の結果を他の人が評価することですから、私達自身では何とも言えません。でも、間違いなく「世のため人のためになる研究に取り組んでいる人たちがいる」ということを是非、直接ご覧になって、理解し、今後を楽しみにしていただけたい嬉しいのです。

ところで、アジア人で初めてノーベル物理学賞を受賞したのは日本人ではありません。インドのC.V.ラマンという人です。1930年のことでした。島根大学では、そのラマンさんが見つけた「ラマン分光法」の医療応用の研究等を進めています。それは何かというと…、是非聞きに来てください。

お話をさせていただく人を以下、ご紹介いたします。

共同研究してる先生も来るにゃ
しまねっこも会場で待ってるにゃ



島観連許諾第 3782 号



「へえ!こんなことにまで使っているのぉ!?!」と、草葉の陰でラマンさんもビックリ!

山本 達之 (島根大学生物資源科学部教授,島根大学重点研究プロジェクトリーダー)

光を使って生命の謎を探る!:

「ラマン分光法」を使った様々な分野の研究がおこなわれている重点研究。

それらの研究が実を結び、世界に先駆けて島根大学医学部附属病院で先端医療を受診出来る日が来ます。また、今までにない新素材が作られたり、生命の謎に迫ることができたり…と、ワクワクが止まりません。



「ラマン分光法」のかisma

濱口 宏夫 (台湾国立交通大学理学院講座教授)

人間の眼, 科学の眼:

「ラマン分光法」で視えるものって何でしょう? やさしく解説します。



しのびよる新種のアレルギー、あなたは大丈夫? ウ○千から分子まで研究し尽くす!

木下 芳一 (島根大学医学部教授)

増加の続く食物アレルギーにどう対処するか: 好酸球が関与する慢性型消化管アレルギー:

私の専門は、あなたが口に入れた食べ物が再び外に出るまでの通り道…!

今回は「食道」の病気についてお話しします。この病気、実は島根県で患者さんが多いんですよ。



夢の新素材クリエイター、凄ワザ持ってます

塚田 真也 (島根大学教育学部講師)

電気を蓄える島根大発のコンデンサ材料:

新機能をもつ、極小サイズの金属酸化物を開発しています。さらに、フォノンニック結晶という新しい超音波素子も開発しています。この開発の凄ワザ! 必ずあなたの生活を変えます!



虫取り王子! 探究心の権化!

深津 武馬 (産業技術総合研究所生物プロセス研究部門首席研究員)

昆虫と微生物の共生進化:

私達のお腹の中に乳酸菌がすんでいるように、昆虫の体の中にもたくさんの微生物がすんでいます。

その微生物なしでは死んでしまう昆虫もいるし、微生物の影響で、食べ物の好みや体の色も変化することもある。

なんと、性別が変わっちゃうことまで! こんな微生物の働きが、進化のカギを握る?



キラキラのホログラム、見たことありますか? お財布の中にあるかな? そんな「光」を超絶極めてます

横田 正幸 (島根大学大学院総合理工学研究科教授,島根大学萌芽研究プロジェクトリーダー)

塗料やインクの乾燥の様子を見えるようにする夢の技術, デジタルホログラフィ:

物質に光をあてると反射しますよね。その反射光などを立体的に記録し、それを計算することで

もう一度反射光の情報を再生する技術(デジタルホログラフィ)があります。私達はこれを応用して様々な便利なものを開発しています。今日はその例の一つ!



発掘調査にもとづく古代出雲文化の語り部

岩本 崇 (島根大学法文学部准教授,島根大学萌芽研究プロジェクトリーダー)

出雲の古墳にみる他界観と黄泉国訪問譚:

死んだらどうなる? 今日は、古代出雲人がどう考えていたのかをご紹介します。山陰には魅力的な発掘現場がいっぱい! これからも地道な調査研究を続け、考古学研究に新たな光をあててまいります!